

☆きらりII☆

令和5年7月19日(水) No.19



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

7月の生活目標:学級で考えましょう

三遊亭まんとさん落語独演会

東又小学校出身!

黒石宅老所「百花」10周年記念公演第1弾として、本校の先輩になる三遊亭まんとさん(本名:樋口 剛士さん)の落語独演会が開催され、5・6年生も行かせていただきました。開催にあたり「百花」代表の國元 豊美さんより「笑って体験して日本の文化ですので、身体で感じてください。」とご挨拶がありました。その後、まんとさんが登場!「まんとさんの芸名は、四万十町出身であることからきている」ことや「東京で働いていて落語を観ておもしろかったのでやってみようと思った」等、自分のことを語ってくださいました。また、落語家が高座で使う扇子や手ぬぐいの使い方、それが何かを思い描いて観ると楽しいことを分かりやすく話してくださいと興味深く聞くことができました。

そして、いよいよ落語の始まり…。落語に登場するスーパースター与太郎の話に、子どもも大人も大笑い!生(ナマ)の寄席は、臨場感があり、いっぱい想像を膨らますことができ、落語の面白

さを体感することができました。このような貴重な機会を与えてくださった國元さんをはじめ関係者の皆様に心より感謝申し上げます。併せて素晴らしい先輩がいることに誇りを感じました。これからも益々のご活躍をお祈りしています。また、東又小学校に来てください。



國元 豊美さん



本当の寄席のような舞台ができていました



三遊亭 まんとさん



授業紹介・3年生

子ども達の学力向上、教員の授業改善を目的として、校内研究を進めています。1学期に行った3年生国語科の研究授業について紹介します。

単元名は「あらすじカードを書こう」です。この単元では、登場人物の行動や会話に関わる叙述をもとに、起こった出来事を捉え、物語のあらすじをまとめる力を身に付けることをねらいとしています。教材「はりねずみと金貨」を使って、文と文をつなぐ言葉を使いながら、場面ごとに出来事を短い文でまとめる学習を積み重ねました。



藤木先生



本時の場面を読んで内容を理解します



はりねずみの気持ちの分かるところと理由について班で意見を共有します

万引き防止教室

窪川警察署の山下さん、スクールサポーターの野中さんに来ていただき1・2年生、3・4年生に分かれて学年に応じた内容で万引き防止教室を開きました。1・2年生の学習のまとめでは下記のことを子ども達に伝えてくれました。

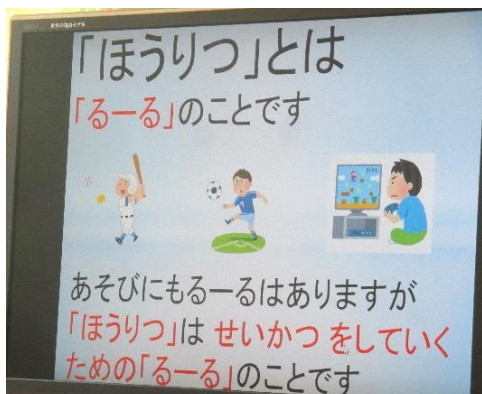
☆もし悪いことをしたら、正直にお父さん、お母さんに話してごめんなさいを言いましょう。
☆一番いけないのは、悪いことをしたのに、「黙っておく・うそをつく・ごめんなさいを言わない」ことです。

友達が万引きしてきたお菓子と知っていて分けてもらうと、自分も悪くなることや友達の万引きがうまくいくように「見張り」をしたら、自分も万引きをしたことになること等を学びました。これから長い夏休みに入ります。子ども達の心に響いてくれていることを信じたいと思います。



山下さん

野中さん



暴力は犯罪

- 友だちをなぐったり、けったり、胸ぐらをつかんだり、学校の物をこわしたりすることは、犯罪です。
- 友だちに「パーカ」「殺すぞ」などと言う事は言葉の暴力や「脅迫」になります。
- どんな理由があろうと暴力で解決しようとしてはいけません。

3・4年生では、「暴力は犯罪」という話もありました。「言葉の暴力」も同じです。